

体験学習をどうぞ 056

2023.3.3(金)

【公立高校入試対策：中学2年数学】

1次関数

1次関数を求める(その1)

1次関数の式は…

1次関数の式は、
ことごとく、例外なく、いつでも、どこでも、だれでも、必ず
 $y = a x + b$ (a , b は定数)
となります。

生徒：「そんなことなど、とっくに知っとるわい！」
ウム……！？

a は変化の割合、 b は初期値

それで、 a は1次関数の変化の割合を表し、
 b は初期値を表す。

生徒：「…ん？”初期値”？
そんなもん、知らんぞ！」
…???

そうでした。まだ、学習してません。
でも、でも、知っとるはずだぞ！
No.2で少しやっとする。
ようするにだ、最初にあった量のこと。
最初になんか、量があって、
一定の割合で増加したり、減少したりするのが
1次関数！

1次関数の式を求めたいのです！

え？何の話かって？
要するに、変化の割合と1組の x , y の値を使って
1次関数の式を求めよう、というわけですが…

生徒：「…??？」

まあ、まあ、とにかく、いずれにせよ、教材を見ていただきましょう。
…（なんか、きょうのイントロはうまくいかな…）（^_^;)＼



中2 数学・1次関数 No.15

体験学習

6 1次関数を求めること（その1）

■ 変化の割合と1組の x , y の値から ■

【注】スマホの機種によっては、体験学習へのリンクができないものがあります。その場合には、PCでご覧下さい。

■ **演習問題は、数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導を受けることができます。**

■ 「中2 数学・1次関数」★ 学習計画書 ★

([ブラウザのバック矢印](#)でこの文書に戻ることができます。)

入試の1次関数に強くなる数学専門指導の数専ゼミ

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp